



2027年3月期 第1四半期 決算WEB会議

2026年7月29日
株式会社マキタ

2027年3月期 第1四半期 連結業績



	2026/3 1Q	2027/3 1Q	前期比
売上高	1,866億円	2,066億円	+10.7% ↑
国内	323億円	337億円	+4.1% ↑
海外	1,543億円	1,729億円	+12.1% ↑
営業利益	261億円	306億円	+17.2% ↑
税引前利益	269億円	326億円	+21.5% ↑
親会社の所有者に 帰属する当期利益	193億円	229億円	+18.6% ↑
EPS	72.07円	88.70円	-

※為替の影響：全通貨の加重平均で14.0%の円安、 売上収益の増加額214億円

地域別売上動向（現地通貨）



	前期比	
日本	+4.1%	↑
欧州	-2.2%	↓
西欧	-11.2%	↓
東欧	+14.3%	↑
北米	+7.5%	↑
アジア	-6.1%	↓
中南米	+5.9%	↑
オセアニア	-7.6%	↓
中近東・アフリカ	-18.9%	↓
連結合計	-0.7%	↓

充電製品、OPE製品の売上収益



充電製品

前年同期比（円貨）	+8%
-----------	-----

前年同期比（LCベース）	-1%
--------------	-----

全売上収益に占める充電製品の比率	55%
------------------	-----

OPE全体

前年同期比（円貨）	±0%
-----------	-----

前年同期比（LCベース）	-10%
--------------	------

充電式OPE

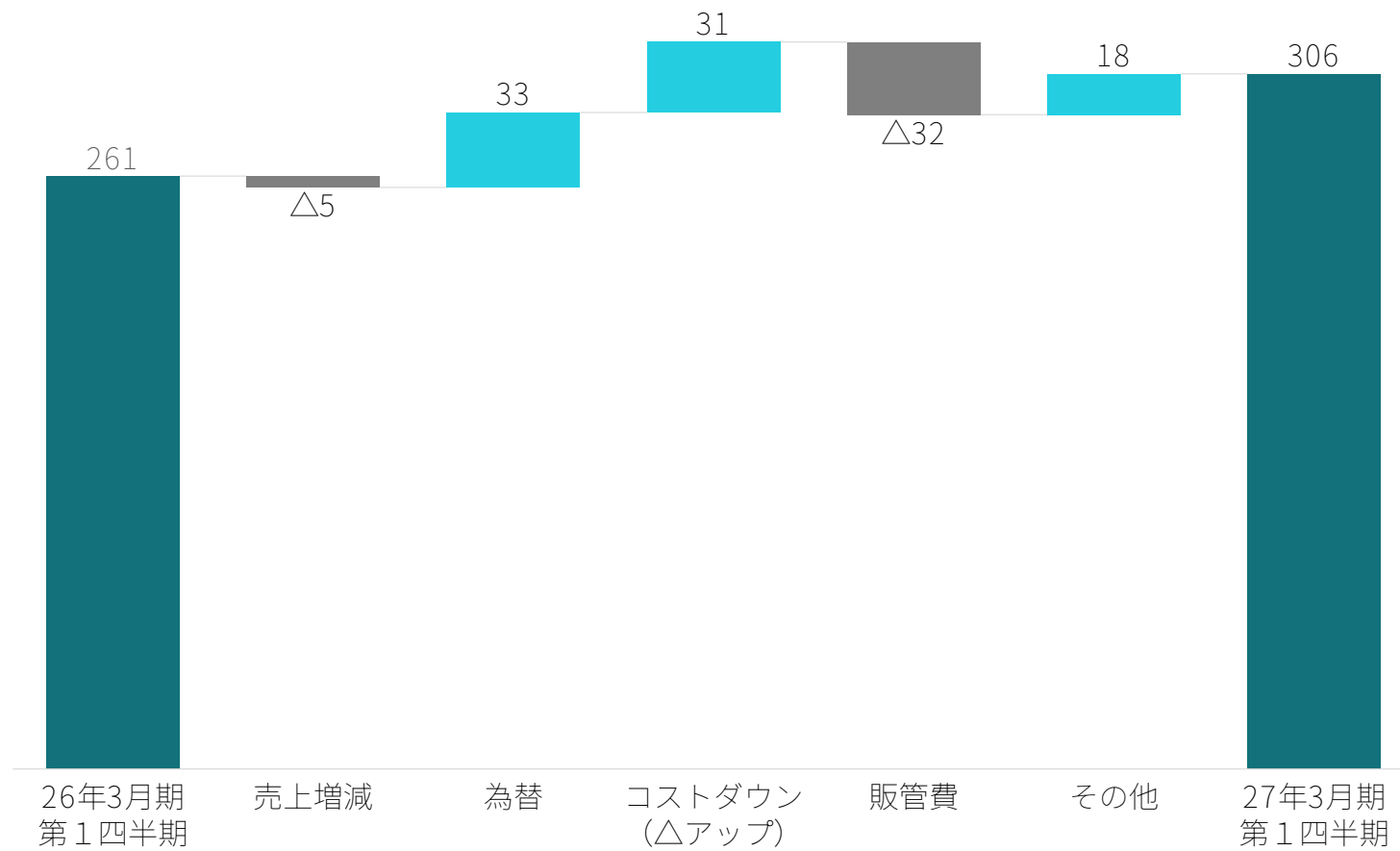
前年同期比（円貨）	-3%
-----------	-----

前年同期比（LCベース）	-12%
--------------	------

営業利益増減要因（実績）



単位：億円



生産・販売・在庫台数



	2026/3 1Q	2027/3 1Q	前期比
生産台数	715万台	725万台	+1.3%
販売台数	757万台	738万台	-2.4%
在庫台数	1,540万台	1,617万台	+5.0%
在庫力月数	9.9カ月	9.8カ月	

(ご参考) 地域別在庫力月数 (カ月) ※金額ベース

日本	欧州	北米	アジア	中南米	オセアニア	中近東・ アフリカ
1.9	6.6	8.9	2.0	8.5	6.4	9.0

設備投資・減価償却費・研究開発費



	2026/3 1Q	2027/3 1Q
設備投資	50億円	40億円
減価償却費	61億円	64億円
研究開発費	39億円	46億円

2027年3月期通期業績予想

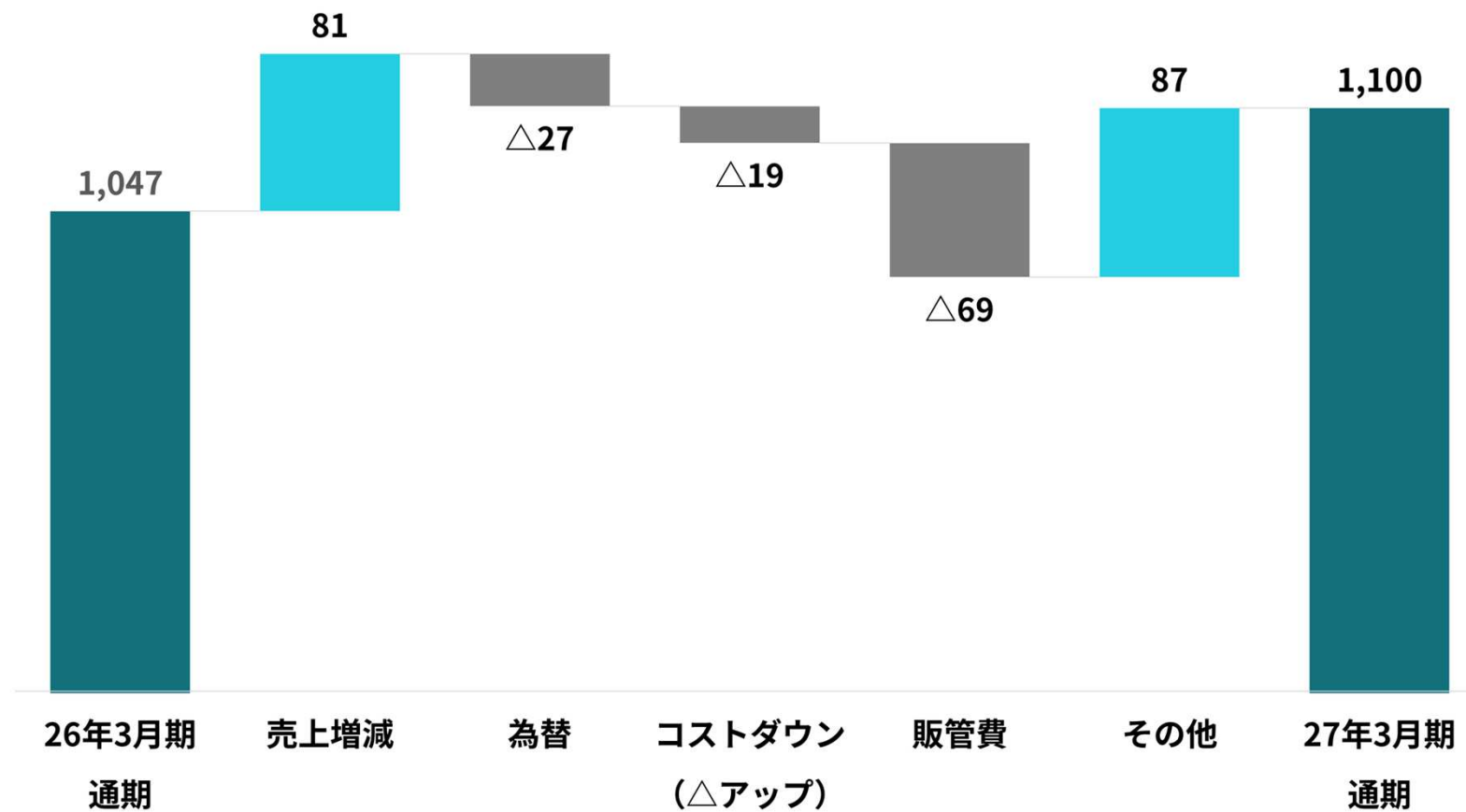


	2026/3	2027/3 予想	前期比
売上収益	7,776億円	8,200億円	+5.5% ↑
国内売上	1,321億円	1,350億円	+2.2% ↑
海外売上	6,455億円	6,850億円	+6.1% ↑
営業利益	1,047億円	1,100億円	+5.1% ↑
税引前利益	1,080億円	1,110億円	+2.8% ↑
親会社の所有者に 帰属する当期利益	794億円	810億円	+2.0% ↑
EPS	299.95円	314.22円	-

営業利益増減要因（予想）



単位：億円



生産・販売・在庫台数（予想）



	2026/3	2027/3 予想	前期比
生産台数	2,805万台	2,900万台	+3.4%
販売台数	2,978万台	3,100万台	+4.1%
在庫台数	1,576万台	1,560万台	-1.0%
在庫力月	9.8カ月	9カ月台半ば	

設備投資・減価償却費・研究開発費（予想）



	2026/3	2027/3(予想)
設備投資	215億円	300億円
減価償却費	252億円	250億円
研究開発費	166億円	185億円

株主還元



	2026年3月期	2027年3月期（予想）
親会社の所有者に帰属する当期利益	794億円	810億円
EPS	299.95円	314.22円
1株当たり年間配当金	150円	未定
中間配当	20円	79円
期末配当	130円	未定
自己株式取得	559億円	適宜機動的に実施
連結配当性向	50.0%	50%以上

資本効率改善および株主還元に関する考え方



当社は、資本効率の改善と株主還元を重視し、戦略的かつ機動的な株主還元・資本政策（自己株式取得を含む）に取り組んでまいります。

01

ROE11%以上の達成

収益力の強化と資本効率の向上により、ROE11%以上を安定的に達成することを目指します。

02

機動的な株主還元・資本政策

連結配当性向50%以上を目安とした安定的・継続的な配当に加え、市場環境や資本水準を踏まえ、柔軟かつ積極的な株主還元を推進します。

03

自己資本のコントロール

適正な自己資本水準を意識し、事業成長に必要な投資と株主還元のバランスを最適化します。規律ある資本配分を実行してまいります。

ここで記載されている見通しは、将来の業績に関する見通しであり、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

<https://www.makita.co.jp/>

(ご参考) 為替レート (実績・想定) ・感応度



為替レート (円)

※1円の円安による

	FYE 2026 1Q	FYE2026	FYE 2027 1Q	FYE2027 (予想)	営業利益 為替感応度※ (当期実績)	営業利益 為替感応度※ (見込み)
USD	144.59	150.67	159.57	155	△5億円弱	△6億円強
EUR	163.81	174.64	185.41	180	+9億円弱	+約9億円
RMB	19.99	21.22	23.45	22.5	△80億円強	△90億円弱

(ご参考) 地域別 生産台数



	2026/3 1Q	2027/3 1Q	前期比
国内	55万台	54万台	-1.7%
欧州	191万台	147万台	-23.2%
北米	16万台	14万台	-12.7%
アジア	414万台	476万台	+14.9%
中南米	40万台	34万台	-13.6%
海外工場計	661万台	671万台	+1.5%
合計	715万台	725万台	+1.3%